

1 調査名称：外環と周辺のまちづくりに関する調査委託  
(調査名：平成24年度外環周辺の都市計画道路に関する調査委託 (その2))

2 調査主体：東京都

3 調査圏域：東京都市圏

4 調査期間：平成13年度～平成25年度

5 調査費：2,415,000円

6 調査概要：

東京外かく環状道路（以下、「外環」という。）は、平成19年4月に高架方式から地下方式に都市計画が変更され、平成21年5月には、関越道から東名高速までの約16kmについては事業化された。

本調査は、外環本線の地下化を踏まえ、外環の地上部街路である外環の2及び外環に関連する道路について、その検討に必要な調査を実施するものである。

## I 調査概要

### 1 調査名

平成 24 年度外環周辺の都市計画道路に関する調査委託（その 2）

### 2 報告書目次

第 1 章．業務概要

第 2 章．交通結節点における道路構造の検討

- 1．検討条件の整理
- 2．幅員構成
- 3．立体交差部の構造
- 4．交通結節点の考え方
- 5．課題の整理

第 3 章．主要な道路との交差部における道路構造の検討

- 1．検討条件の整理
- 2．幅員構成
- 3．立体交差部の構造
- 4．課題の整理

第 4 章．関係機関協議資料の作成

3 調査体制

該当なし

4 委員会名簿等：

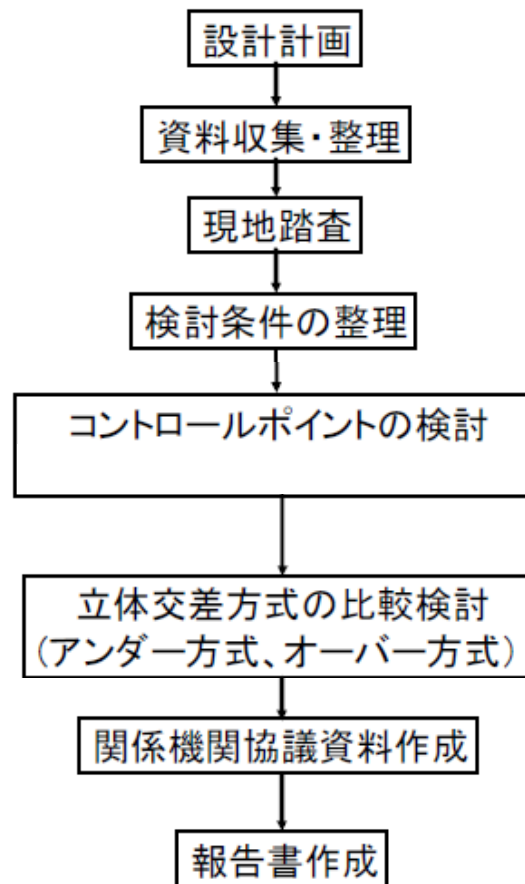
該当なし

## II 調査成果

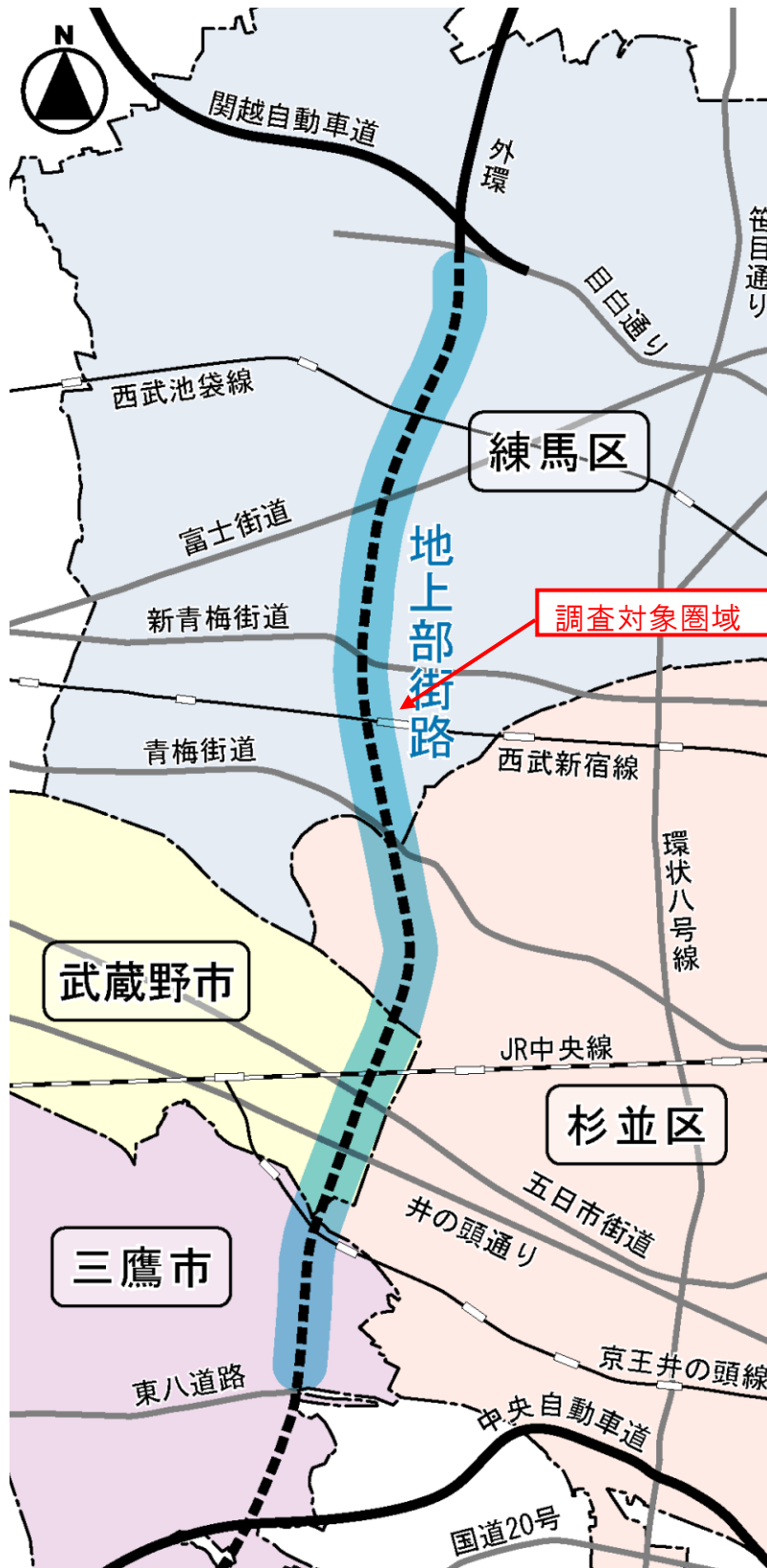
### 1 調査目的

- 外環の関連したまちづくりや道路計画について調査・検討を行うとともに、関係機関との協議に必要な資料を作成することを目的としている。

### 2 調査フロー



3 調査圏域図



## 4 調査成果

### (1) 交通結節点における道路構造の検討

東京都が貸与する測量データを基に、交通結節点における立体交差（オーバー立体・アンダー立体）の道路構造の概略検討を行った。また、駅前広場の必要な機能、配置及び外環の2との接続について検討を行い、成果をとりまとめた。

### (2) 主要な道路との交差点における道路構造の検討

東京都が貸与する測量データを基に、主要な道路との交差点における立体交差（オーバー立体・アンダー立体）の道路構造の概略検討、外環の2との接続について検討を行い、成果をとりまとめた。

### (3) 関係機関との協議資料作成

関係機関との協議に必要な資料を作成した。